

あおもり家畜衛生情報 No. 5 平成28年9月

★東青地域県民局地域農林水産部 青森家畜保健衛生所

★東青地区家畜衛生推進協議会

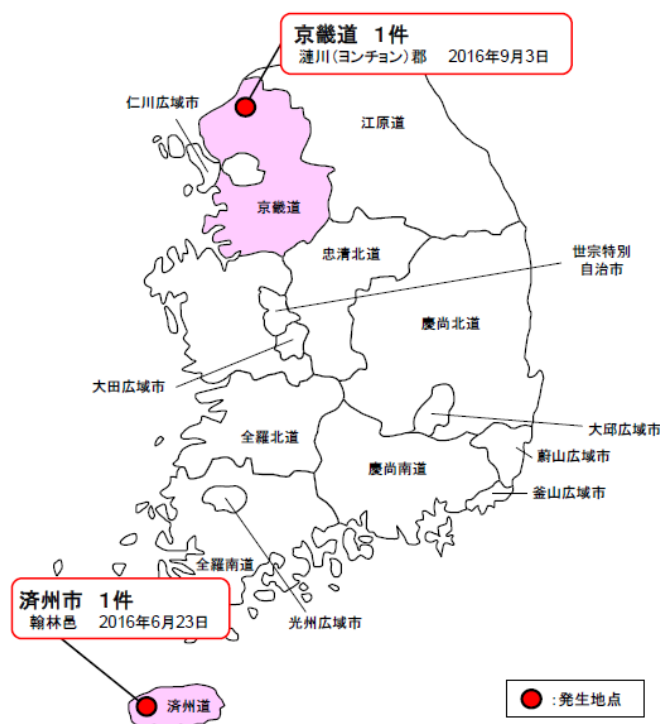


韓国で豚コレラが発生しました

9月3日、韓国漣川郡の1農場で豚コレラが確認され、症状があり感染が疑われた217頭が殺処分されました。なお、発生農場ではワクチン接種が行われていましたが、殺処分されなかった豚については、追加ワクチンの接種を実施しました。

韓国においては、本年6月に済州島で本病が発生しましたが、ワクチン接種を実施している本土での発生は、2013年11月以降約3年ぶりです。

韓国における豚コレラの発生状況(2016年～)



豚を飼養する方は、飼養衛生管理基準を守り、本病の侵入防止を徹底してください。

飼養衛生管理基準の要点

- 1 衛生管理区域への病原体持込み防止のため、
① **手指、靴の消毒** ② **関係者以外立入禁止** ③ **食品残さは加熱後給与**
- 2 野生動物の侵入を防ぐ。
- 3 病原体に汚染されていない**清潔な飲用水**を給与する。
- 4 衛生管理区域の衛生状態の確保のため、**畜舎、器具を清掃、消毒**する。
- 5 家畜の**健康観察**を行い、豚コレラを疑うような症状がみられた場合は速やかに**家畜保健衛生所に連絡**する。
- 6 感染ルート特定のため**衛生管理区域に立ち入りに関する記録**を作成する。
(→当所で作成し配布した立入記入台帳をご活用ください。)
- 7 伝染病の発生予防に関する**最新の情報**を把握する。

豚コレラは様々な症状を示し、死亡率が高い感染症です。

まず元気消失や食欲不振、次に目やに、呼吸困難、さらに後躯麻痺、遊泳運動などがみられ死亡します。死亡までの日数も約10日で死亡するものや、30日ほどかかるものなど様々です。日本は平成18年にワクチン接種を中止し、平成19年には豚コレラ清浄国として認定されています。



家畜に異状が見られたら
直ちに青森家畜保健衛生所にご連絡ください

電話：017-764-1744 夜間・休日：090-2274-0474